

第22号
2018.10

HARMONIA MAGAZINE

ハルモニア マガジン



ハルモニア

村上開明堂

大長昭子

社会福祉法人ハルモニア理事長。神奈川県相模原市で社会福祉活動を始め、2004年藤枝市にハルモニアを設立。焼津市出身。



地域共生のミライ

い物をスムーズに運ぶためのリフトの設置などは、障がい者だからではなく、すべての従業員にとってプラスに働くことです。

製造業の理想は「誰が作っても安定した品質です。誰もが安全に働き、高い品質を維持できる。そんな環境を考え、整える機会ができたという点でも、いろんな気付きをいただいています。

大 それこそが自然なインクルージョンですね。その大切さにいち早く気付き、会社を挙げて実践されていることが素晴らしい。こちらでジョブトレーニングをしたハルモニアの利用者は、定着率が90%を超えているんです。きちんと社内で評価していただき、利用者もやりがいを感じている証ですね。

村 現場では、障がい者の方も通常の生産ラインで働いています。皆さん率先して「おはようございます」「こんにちは」と挨拶してくれるのが実に気持ちがいい。秀でた部分を認め合い、互いが切磋琢磨する。他の社員にも間違いなく良い影響を与えています。

今回は自動車のバックミラー製造で国内トップシェアを誇る村上開明堂の築地工場(藤枝市)を訪れ、地域社会のこれからについて、企業と社会福祉法人の垣根を超えた本音を語っていただきました。

村上太郎

株式会社村上開明堂代表取締役社長。1985年村上開明堂入社。専務、副社長を経て2008年6月から現職に。静岡市葵区出身。



「人の役に立つ」が受け継がれる社風

大 現在こちらの工場では、9人のハルモニア利用者が施設外就労で関わらせていただいています。今回、はじめて現場を拝見させていただきました。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございます。

村 「こちら」がいつもありがとうございます。築地工場ではみなさんに、主に部品や製品を収納する通箱の清掃や製品箱の組み立て作業などをしていただいております。工場にはハルモニアさんを含め、障がい者の方が19人働いているのですが、皆さんとても真面目で集中力があるんです。生産ラインの一部として、なくてはならない存在です。

大 施設でも就労のための訓練や教育を行っています。ですが、やはり実際に現場で働く中で、社会のマナーやルールを覚える方がスムーズなんです。感謝しております。

村上開明堂さんとのお付き合いは14年ほど前から

ともに働き、支え合う地域へ。

地域の課題のために、民間主導でアクションを

大 今、志太地区には農業後継者をはじめとする人材不足という一つの課題があります。後継者がおらず、放置されている田畑も少なくありません。私たちはそのような現状から、障がい者の就労と農業を結びつける準備を進めています。

村 同感です。民間のほうでスムーズなことが多いですよ。私たちはリサイクルなど、今まで捨てていたものの中に価値を見出し、新しいものを創り出していく取り組みに着手し

ら。ハルモニアを立ち上げる1年前、利用者が施設外で働ける場所を探そうと、協力していただけそうな企業へスタッフとともに営業活動をしていました。その一つが村上開明堂さん。当時の担当者の方がとても熱心に話を聞いていただき、快く引受けて下さいました。

村 当社の企業理念は「人の役に立つ」。先代、先々代の頃から、脈々とベースに受け継がれています。当時から障がい者雇用に前向きだったのも、社会に支えられていることを意識し、社会貢献のために何ができるかを考える土壌があったからかもしれません。

ともに働くことで互いを認め合える環境

村 障がいのある方には特性に応じて仕事をお願いしています。ただ、それは彼らだけのことでなく、受け入れる私たちにも変化をもたらしているんです。

例えば、ケガをしないための安全対策や、誰が見ても分かる仕事のフロー、重

ようとしています。時代とともに自動車の世界も激変し、私たち村上開明堂も大きな転換期を迎えています。10年後には価値観も大きく変わっていくでしょうし、それを見据えて明確なビジョンを打ち立てるのはとても難しいこと。だからこそ各方面にアンテナを向け、消費者や地域のニーズをつかむことに敏感でありたいですね。

違う文化や価値観を認め合う世の中へ。

村 今、村上開明堂は「グローバル10」を掲げています。自動車だけでなく進化していく中で、バックミラーの世界シェアを10%以上にする。さらにバックミラー以外のさまざまな分野でも世界に羽ばたくことを目指しています。その成果を地域のために、社会貢献で還元できたらと思っています。

当社は海外にも多くの拠点を持っています。その



ため、新入社員の採用は、日本人だけでなく、全体の2、3割が外国人の採用となっています。今後さらにグローバルな展開をしていく上で、いろいろな人々を受け入れ、認め合う、それこそが会社のためになると考えるからです。違う文化や価値観を認め合い、尊重し合うこと。それは障がいのあるなしも同じではないでしょうか。

大 その通りですね。ハルモニアは知的障がい者支援のためにスタートしました。そして7年前から、幼児・児童の発達支援にもその範囲を広げています。地域の中の困りごとは障がい者に限ったことではなく、子どもや高齢者、企業など、あらゆるところに存在しています。私たちハルモニアにできることは、そういった地域のかげ橋になることです。この地域で活躍される人たちの未来のためにも、今後ともどうかお力添えください。願います。



ハルモニア利用者の就労作業の様子を見学する村上社長と大長理事長。



空箱の清掃を行うハルモニアの利用者。ハルモニアから同行したジョブトレーナーの付き添いもと、毎日4人～5人体制で作業している。



株式会社 村上開明堂 築地工場

明治15年に静岡市で創業し、自動車用バックミラーの開発・設計・製造・販売を自社で一貫して行う村上開明堂は静岡市に本社を構え、アメリカ・メキシコ・中国・タイ・インドネシアにも海外拠点を持つグローバル企業。世界で7%ものシェアを誇る多くの製品が、藤枝市内の3工場を組み立てられている。

刺身盛り合わせ



焼津港で揚がった魚中心の盛り合わせ。店主が“生モノは藤枝ー”と自負するだけあって、格別の一皿／1700円〜。

みんなが集まる
「輪」の空間！



大きなカウンターがある広々とした店内。パーティーで仕切ることができるテーブル席のほか、座敷席もある。

輪さび店主の
岡野健司さん



刺身に欠かせず、和食の味を引き立ててくれる「わさび」は、音の響きも含めて好きな言葉です。カウンター商売なので「いかにお客様のわがままに応えることができるか」を考えて仕事をしていますね。

芋焼酎



店内には本格芋焼酎の酒瓶がズラリ。藤枝市ではなかなかお目にかかれないような高級銘柄も取りそろえているそう。

牛炙りの握り



ブランド和牛「静岡そだち」の裏面だけをサッと炙って握り鮓にした贅沢なお寿司／1200円(2貫)。

青木交差点から少し南の閑静な住宅街にある「輪さび」は、もともと静岡市の割烹料理店などで修業をしていた岡野さんが理想的な和食の空間を志し、2017年の5月に生まれ育った藤枝で開業した。地元の八百屋を通じて仕入れている野菜は、多少値が張ってもなるべく藤枝産にこだわりの、魚は焼津港で揚がった近海もの、肉なら静岡和牛の「静岡そだち」、地産地消を徹底。握り寿司からフグの調理まで卓越した技術を持つ岡野さんの腕により、鮮度抜群の素材が極みの和食へと生まれ変わる。

サラリーマンから夫婦、ファミリーと、幅広い層の客が訪れる「輪さび」は、オープン当初から広告を打つこともなく、その人気は口コミやSNSなどでじわじわ広がっているそう。奥まった厨房ではなくカウンターに立つ岡野さんは、客との何気ない会話やリクエストから即興で料理を作ることもあり、本当に客想い。店名が示す「輪」の通り、そのおいしさと真心に、みんなが集まってくるのが頷ける。

ハルモニア「ガトーゴージェ」の

「和リリピット」「シフォンケーキ」が

藤枝商工会議所“藤枝おみや”商品に認定されました！

和リリピット(緑茶／ほうじ茶)

1個 220円

しっとりした食感が特徴の「リリピット」に、藤枝市内の茶農家が丹精込めて作った「藤枝かおり」の茶葉をたっぷり練り込んだお菓子。豊かなお茶の香りが広がります。



シフォンケーキ(プレーン)

ホール800円
カット 120円

ガトーゴージェのケーキの中でもロングランで、特に人気があるシフォンケーキのプレーン。ほどよい甘さに、ふわふわの生地の口溶けのよさがクセになります！



“藤枝おみや”とは…

藤枝のお土産品としてふさわしい商品を“藤枝おみや”として認定し魅力たくさんの地場産品のPRの一環として、藤枝商工会議所が開始したもの。平成29年度の開始以降、認定商品は現在69品目に。



お買い求めは…

ハルモニア・ガトーゴージェ 本店
住 藤枝市青葉町2-11-1 営 10:00～15:30
休 日曜日・月曜日 電 054-636-5577 ※駐車場あり

ハルモニア・ガトーゴージェ オーレ店
住 藤枝市前島1-2-1 オーレ藤枝3F
営 10:00～16:00 休 日曜日・月曜日 電 054-689-2179



和処 輪さび

藤枝市青木2-3-24
054-644-0735
営 17:30～24:00 (OS23:30)
休 水



フレッシュな野菜のシャキシャキ感とシュウマイの皮を揚げたパリパリの触感が楽しめる店自慢のサラダ。今回はベビーリーフ4種に、サニーレタス、ミニトマト、パプリカを使用。季節に合わせて、できるだけ地元・藤枝で採れた旬の野菜を使っているそう。ドレッシングは紹興酒とアーモンドオイルを使用した自家製のオリジナルで、風味豊か／750円。

藤枝の畑でとれたおいしい素材に舌鼓
はたけめし



地場野菜の
フレッシュな旨味と
パリパリ感がたまらない！

#01 輪さびパリパリサラダ



かたち、色、街や人、仕組み…。

私たちの身近なエリアでかわりゆくモノコトをピックアップ。

育児と労働の関係を改善してくれる

「企業主導型保育園」を知っていますか？

替わる

代わる

変わる

にしな
まつの実 仁科園長より

乳幼児は無意識に全てを吸収し、生きる力を育ててくれる時期です。当園は、幼児と大人とのつながりをとおして、愛される喜びと、生きていく土台となる“実”が育つことを願っています。

企業主導型保育園とは？

待機児童解消のため企業が社員の子どもを対象として、事業所や近隣地に設置する新しい認可外保育園。内閣府の指導により、認可保育園と同等の基準で運営され、自社社員だけでなく地域の子どもを預かることができます。

松葉倉庫株式会社

藤枝市下当間645

昭和47年の設立以来、倉庫業・検査・梱包・発送等を主な業務として、地域に根差した経営展開を図っている。2020年に設立50周年を迎える。



企業主導型保育園

「まつの実」



藤枝市下当間 647-2
☎054-631-5621

すぐに駆けつけられ、休憩中も気軽に子どもと会う事ができるなど、多くのメリットを生み出し、子育て世代が安心して働ける環境になったという。

従業員への福利厚生面はもちろん、企業側にもメリットがある。労働者不足に悩む地方企業にとって優秀な人材確保が責務となっている現在、共働きの夫婦や、産休明けから職場復帰を目指す女性の力に期待がかかっている。働く子育て世代にとって、保育環境は重要なファクター。同じような企業を志望するなら、やはり保育園つきの会社を選ぶだろう。

企業のトップ、松葉社長は「地域の宝の子どもたち(まつの実)を、地域のみなさんと育てていき、たくましい大きな松の木になるような保育園でありつづけた」と語る。

「まつの実」への入園は、就労証明書や3号保育認定があれば、松葉倉庫の従業員以外でも可能だ。地域の子育て世代が通勤エリアやライフスタイルに合わせて自由に保育施設を利用できるようになれば、企業単位だけでなく、地域の活性化にも繋がっていくはずだ。大きく成長した松が太い根を張れば、土壌はより強くなる。そんなたくましい藤枝の未来が、垣間見えたような気がする。

国主導の働き方改革が叫ばれる中、待機児童問題や保育所不足など、「育児」と「労働」を取り囲む現実のギャップは依然として子育て世代の前に立ちはだかり、地域社会に暗雲を漂わせている。

そんな中、仕事と子育ての両立を支援することを目的に、従来とは異なった制度のもとで保育サービスを行うのが、2018年4月にオープンした「まつの実」だ。藤枝市では初の試みとなる「企業主導型保育園」として各方面から注目を浴び、期待が寄せられている。

園を立ち上げたのは、昭和47年に開業して以来、一貫して地域との共生を理念に物流事業に携わってきた松葉倉庫(株)。運営は地元で保育園運営の経験がある(株)あきが行っている。従業員が働く中で子育ての負担を少しでも軽くする手伝いをしたい、という思いから作られた保育園は職場のすぐ隣にある。保育園ができたことで子どもへの送り迎えが楽になるのももちろん、急な発熱などの緊急時でも

育てたい

一緒に「まつの実」を

地域と企業で

社会福祉法人 **ハルモニア****ご支援・ご協力ありがとうございます**

(平成29年11月1日～平成30年10月1日)

敬称略・順不同

古紙回収

合計157ヶ所

花ぼうろ

藤枝市 焼津市 島田市 町内会様 ほか

合計111ヶ所

寄付藤枝第二地区民生児童委員評議会様
青島克郎様 ハルモニア後援会**施設外就労**(株)ジャレード (株)村上開明堂
(株)静環検査センター 殿村食品(株)
(医)はた医院 レック(株)

合計6ヶ所

パン販売特別支援学校 平成記念病院
まんさいかん 学校法人藤枝学園
藤枝明誠高等学校

合計4ヶ所

苦情解決委員会から

平成29年度、3件の苦情をいただきました。ハルモニア公式HPで詳細をご報告させていただいております。

地域とともに、皆様と一緒に／

イベント開催・参加のご報告**ガゼルの森夏祭り**

2018年7月14日(土)

社会福祉法人ハルモニア児童部門の「ガゼルの森」にて毎年恒例の夏祭りを開催しました。園児と保護者の皆様合計で800人の来場をいただきました。

**青葉町中ふれあい広場にて夏祭り**

2018年8月4日(土)

藤枝市青葉地区にて開催の夏祭りに参加しました。町内会の皆様とふれあい、各テナントでも販売をサポートしました。利用者の皆さんも生き生きとした笑顔で活動に参加していました。

ハルモニアの決算詳細、事業内容等は
ホームページで公開しています。

是非、ハルモニアホームページへお越しください。

<http://www.harmonia-fujieda.com>**HARMONIA MAGAZINE 表紙こぼれ話**

近頃、地震や豪雨など天災・異常気象をはじめとする自然災害による被害は大変痛ましいものとなっています。こうした災害は、日々当たり前だった暮らしや住み慣れた街並みを一変させてしまいます。

今回のハルモニアマガジンでは、「未来」をテーマとして藤枝という地域に根差し、将来を見据えている皆さまにとって新たな一歩を踏み出すきっかけになればという事がコンセプトとなっています。

皆さまの行く先の視界がこの表紙のようにどうか開けますように!